



令和元年12月号
2019年12月2日
Vol,6

いしかわ農業法人だより Ishikawa Agriculture Corporation Magazine

発行 石川県農業法人協会 いしかわ農業総合支援機構内 発行人 佛田利弘
〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20 TEL 076-225-7621 Fax 076-225-7622

当協会初代会長北村氏、現顧問岸氏が旭日双光章を揃って受章、(有)ソイル松嶋氏が緑白綬有功章を受章

前号でご紹介しました(有)安井ファームの内閣総理大臣賞に引き続き、社会のさまざまな分野でご尽力された方々の功績を称える、秋の叙勲が11月3日付で発令され、当協会初代会長の北村歩氏と

顧問の岸省三氏の2名が栄誉に輝きました。また、当協会会員の(有)ソイルの松嶋重史朗氏が(公社)大日本農会が実施する農事功績表彰事業において、

緑白綬有功章を受章されました。

当協会からこのような名誉を賜る先輩方がいらっしゃることは農業法人として自社のみならず、地域社会の為に日々活動しているからだと感じました。



ファーマーズ＆キッズフェスタへの参加

11月9日、10日とファーマーズ＆キッズフェスタに参加しました。両日ともに晴天に恵まれ、天皇陛下のパレードも重なったこともあり、多くのお客様が

訪れました。(有)かわにからは焼き芋やスイートポテトを販売、(有)川原農産は焼き栗の実演販売、(株)ぶつた農産からは海老せんべい、(農)Oneからは

れんこんを販売しました。佛田会長も店頭に立ち率先して販促し、販売のサポートをしていただきました。



豚コレラの現状と今後の動向について (食農連携委員会より)

(有)能都ピッグファームの吉中副会長からの報告です。昨年9月に豚コレラが発生して以来、多くの地域で感染が広まっています。

これまで日本では、明治20年の初発生から平成19年の豚コレラフリー宣言まで119年かかっていて、20年前ま

では豚コレラワクチンの接種が行われていましたが、それ以降は、清浄国としてワクチン接種は行っていませんでした。発生地域内で蔓延を抑えようと試みた結果、ワクチン接種が遅っていましたが、石川県を始め養豚関係者の要望で接種が

開始され、(有)能都ピッグファームでは、11月1日と20日の2回にわたりワクチン接種が行われました。吉中副会長は豚コレラに加え、農作物被害の原因である野生イノシシの抜本的な対策について、関係者全員で考えていくことが必要と締めくくりました。



令和元年

今年は、5月1日に元号が令和となり、新しい時代を迎えました。先月、令和元年11月に行われた大嘗祭は、天皇陛下の即位に伴って行われる祭です。まさしく農林水産業が元号の最初の年に注目される行事です。国民と世界の安寧を祈り、豊かな恵みに感謝するということ、農産物の大切さを国民皆がその大切さを感じる機会です。我々、農業者は、その農に携わり、農産物を生産することに誇りを持ち、取り組むことが大切であると思います。

また、時同じくして、協会におめでたいことがいくつもありました。秋の叙勲において、初代会長の北村歩さんが、旭日双光章(農業)をご受章されました。第3代会長の岸省三さんも、旭日双光章(造園)をご受章されました。さらに、(有)ソイルの松嶋重史朗さんが、大日本農会(総裁:秋篠宮文仁親王殿下)の農事功労者緑白綬有功章をご受章されました。皆様の今までのたゆまない努力と貢献が認められたものです。大変おめでたいことです。

新体制も、発足から半年が経ちましたが皆さんのご協力とご尽力によりここまで、活動してきました。心から感謝申し上げます。さらに年度末に向けて、いろいろと取り組んで参りたいと考えていますので、よろしくお願ひ申し上げます。

会長 佛田 利弘

第4回四役会及び共栄火災海上保険(株)による農業のリスク管理勉強会を開催

11月22日に第4回四役会を開催しました。各委員会からの活動状況について、組織活性化委員会からは、県内の各地域で開催されました第1回地区活動の結果について報告があり、今後の活動に向けて意見が交わされました。また、県農林水産部から特定技能外国人等の受入状況と今後の対応について報告があり、今後も引き続き取組みに関する情報提供といた第1回地区活動の結果について報告があり、今後の活動に向けて意見が交わされました。その後、共栄火災海上保険(株)による農業のリスク管理に関する勉強会を開催し、身近に農作業事故のリスクが潜んでいることや、常日頃からしっかりとリスクに対する備えを準備しておくことがいかに重要であるか、活発に議論が交わされました。

賀詞交換会及び収入保険の制度改革と加入メリットに係る勉強会開催のご案内

令和2年1月15日(水)マリエールオークパイン金沢にて、関係団体、企業の皆様に對して協会活動の周知を行い、連携による相乗効果を高めていくこと及び農業法人同士や関係者との交流・親睦を深めることを目的として、当協会主催の賀詞交歓会を開催する運びとなりました。また、当日は賀詞交換会の前に農水省經營局保険課農業収入保険室の窪山室長、全国農業共済連合会の高橋統括参事を招聘して、収入保険

の制度改革と加入メリットについての勉強会を開催いたします。

つきましては、現在も参加者募集中ですので、会員の皆様におかれましては、是非ご参加につきまして、ご検討の程よろしくお願ひいたします。

ビニールハウスの雪害対策について

12月に入り、そろそろ降雪の季節に近づいてきました。皆様、タイヤ交換はお済でしょうか? 今回はハウスの雪害対策について記載いたします。

ハウスは重要な資産ですから雪害から守るポイントについて、石川県ホームページに雪害対策マニュアル(H30.11月発行)が掲載されています

のでご一読いただければ幸いです。

また、何よりも人命が第一ですから、除雪や雪下ろし作業は十分に注意して行って下さい。

ホームページ URL 「石川県雪害対策マニュアル」で検索)
https://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/bousai_g/snow/documents/setugai.pdf

本だより配布対象 会員・賛助会員・アグリサポート会員・関係機関会員の皆様へ

「いしかわ農業法人だより」をメールでの配信を希望される方は、協会事務局の(南出、島田、吉田)まで連絡願います。

e-mail : syogo-y@inz.or.jp